

子育てと幼児教育

令和3年5月号 制作：天使幼稚園

今回のテーマ：乳児から幼児へ

離乳食は、その子にあったタイミングで

早く母乳から卒業することは、必ずしも正解とは言えません。離乳食を食べ始めても、母乳による栄養摂取は続く場合がありますので、計画立てて進めることが大切です。

大体1歳半頃までを目処に、その子にあったタイミングで卒乳すると思います。離乳食も、最初は少なめに柔らかく作りましょう。赤ちゃんは嘔んだり飲み込んだりすることに慣れていません。

赤ちゃんはハイハイしてどこにでも

生後8ヶ月になると、赤ちゃんは姿勢が安定してきます。そしていよいよハイハイし始める時期でもあります。

ハイハイ始めると赤ちゃんは行動範囲が急速に広がります。そしてつかまり立ちしようと周りのものに手を掛けます。ですから危険だと思われるものは周りに置かないように注意しましょう。

例えば、テーブルクロスは赤ちゃ

んが端を引っ張ると上から物が落ちてきますので注意しましょう。

トイレトレーニングは何歳から始めるべきなの？

幼稚園に入園する前になると、気になるのが子どものオムツをどうやってはずすかという事です。周りのお母さんたちが始めたからと焦ってしまいがちです。しかし、トイレトレーニングは早く始めたから早く終わるというものでもありません。大切なことは、焦らずに子供の発育に合わせて行うことです。

一般的に、トイレトレーニングは2歳半から3歳くらいに始めると良いと言われています。乳児期は膀胱にオシッコが溜まるとすぐに排出するものです。それが3歳くらいになると我慢してオシッコを出すことができるようになります。これは生物としての身体の仕組みがそうになっており、3歳になったから急にオムツが取れるというわけではありません。オシッコがしたい、ちょっと我慢できる、オシッコを出して気持ちいいという風に、徐々にオシッコの感覚を学んでいきます。

トイレトレーニングを始める具体的な目安は？

ただトイレトレーニングを始める年齢には、もちろん個人差がありますので、子どもの心身の発達に応じて適切な声掛けやトレーニングを促しましょう。

例えば、子どもが一人歩きや駆け出しができるようになるのは、脳が発達してきた証拠です。この段階になると子ども自身も膀胱にオシッコが溜まっていることを認識しています。その感覚を「オシッコが溜まっている」と分かった上で伝えることが大切です。そういったコミュニケーションは、「ママ、ごはん」とか「ちっこ、でた」など2語文がはなせることが前提となります。

このような2語文が話せるようになった時が、トイレトレーニングを始める時期とみていいでしょう。

